

インパクト・季節感・楽しさ・商品訴求・ストーリー部門の5項目について40～50代の消費者5名が12月5日・6日の2日間、13商店街のショーウィンドーや店頭を見て歩き、43店舗を審査対象とし評価しました。

令和4年度 鶴岡TMO 中心市街地商店街
ディスプレイコンテスト審査結果

総合評価 **最優秀賞**
株式会社 エルム



季節感部門 最優秀賞
訴求力部門 最優秀賞
楽しさ部門 最優秀賞
ストーリー部門 最優秀賞

総合評価 **第2位**
株式会社 ファンシーフラワー



インパクト部門 最優秀賞

総合評価 **第3位**
ネット店舗特別賞
株式会社 長南牛肉店



QRコード

総合評価 **第4位**
キレイ叶う Luminous.My 夢
ツルオカ薬局



総合評価 **第5位**
株式会社 エムロード

QRコード

9/1 THU
10/6 THU
11/1 TUE
12/1 THU

繁盛店づくり支援事業は、魅力ある店舗づくりと商店街活性化に向け、商店街が一体となって研修に取り組み、お客様がより多く足を運びたくなるキラリと光る商店街となることをねらいとしており、鶴岡山王商店街賑わいは、鶴岡TMOの事業として、昨年度の1日体験コースに続き、実践コース1期に取組みました。事前協議にて、参加店の課題を講師と参加者で共有し、公開臨店研修では、店頭で受講者と講師が共に改善

鶴岡TMO商店街レベルアップ事業
●全国商店街支援センター繁盛店づくり支援事業
実践コース1期(全4回)実施

●支援パートナー/並山武司氏
●公開臨店研修/参加店3店舗
●全体研修/鶴岡商工会議所
●会館会議室

をし、見学参加者と改善手法を共有しました。全体研修では、講師による振り返りとアドバイス・事例紹介、また参加者全員で感想発表やワークショップを実施。最終回の成果報告会では、受講者による成果発表と講師によるまとめ、受講者へ表彰状が授与されました。

各店への指導は分かりやすく、すぐに実践できる内容で、受講最終回の時期には売上が上がった受講者もいらっしました。

11/18 FRI
元気・安全な店づくりの推進事業

新しい生活様式の中でも売上UPにつなげる！
店舗演出・空間の作り方セミナー開催

新型コロナウイルス対策として、新しい生活様式を意識した店舗の対策や集客を考える時に必要なポイントを学びました。

コロナ禍での新しい生活様式としては、接触感染&飛沫感染を防ぐ事が大事で、換気は室内の対角線上に給気と排気の通り道を作るのがベストであり、給気と排気はおもてなしの1つである事、また現在は安全も売らなくては

けない時代である事を解説。
ほか、本セミナーで売れているお店の定義は一言でいうと「お客様が買いやすいお店」である事、「選ばれて、売れる」を助けるVMD(視覚的な販売計画)、来店↓滞在↓購入↓再来店の仕組みづくり、店舗を演出する3つのポイント、売上をUPさせる店内の色使い等について学びました。

●場所/鶴岡商工会議所会館
2階会議室
●講師/空間コーディネーター
江戸小紋空間デザイン
代表 小林暢世氏
●参加者 20名
●主催/鶴岡商工会議所
●共催/鶴岡商工会議所
小売商業部会 鶴岡TMO
●鶴岡商店会連合会

11/10 THU
ビジネスマッチ東北
2022秋へ出展

「企画・グループ出展」区画に、当所会員企業4社が出展、自慢の食品・アロマ商品を出展しました。出展にあたり、専用ホームページ上に、専用ホームページに掲載し、バイヤーとの個別商談や出展社間事前マッチング申込管理機能を活用して、バイヤーとの商談の調整を行うとともに、当日の会場内展示ブース運営・商品陳列・個別商談への同席・来場者へのアンケート調査などの支援を行いました。

大手百貨店等との個別商談では商品取引に向けて良好な感触を得ることができ、百貨店内でのポップアップストアの提案もいただきました。

展示ブース内においても、全国から招聘された商社や小売店、百貨店等の有力バイヤーとの商談や商品に関する意見交換が活発に行なわれ、出展企業の商品改良や商品開発の参考と販路拡大につながる良い機会となりました。

11/10 THU
工業部会・技術者ネットワーク主催
「鶴岡の未来のものづくりを考える講演会」



鶴岡工業高等専門学校8号館にて、工業部会・技術者ネットワーク主催「鶴岡の未来のものづくりを考える懇談会」を開催しました。今回は、代表取締役・馬場誠氏を講師・ファシリテーターとしてお招きし、「どうすれば若者が鶴岡に残って地元企業で働きたいと思えるのか」と題し、時代移り変わりに伴う価値観の変遷やカンパニーセンターからピープルセンターへ変化した働き方、成長型マインドセットで若者が主体的に動ける組織等についてご講演いただきました。

また、鶴岡工業高等専門学校にも参加いただき、「どうしたら鶴岡に残りたくなるのか?若者と一緒話してみよう」をテーマとしてワールドカフェ(ワークショップ)を開催、「仕事(学業)を頑張

れる原動力は?それはどんな体験から?」「仕事をする上で実現したい未来像はどんなイメージ?そのためにどんなことをやりたい?」「若者が鶴岡で仕事をしたいと思える働き方、企業像とはどんなものだろうか?」の各ラウンドで班に分かれた企業側参加者と学生が意見を出し合い、ラウンド後に参加者それぞれが「気づいたこと」と、発見したこと」を全体で共有、そしてそれによって得られる「集合知」を導き出しました。

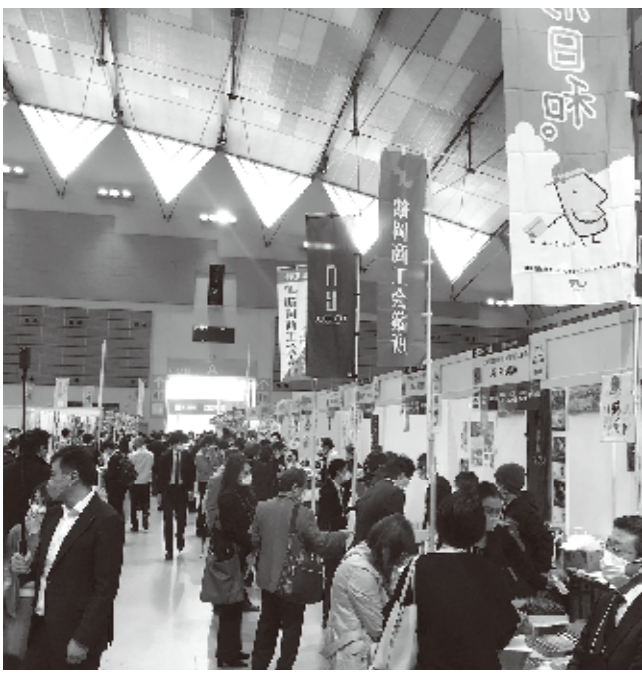
参加者は、就職や仕事に対する思いを積極的に出し合い、会社側・学生側それぞれ考えを共有していました。

12/2 FRI
建築DX
セミナー

鶴岡商工会議所では令和4年4月に鶴岡建築DX研究会を立ち上げており、研究会で実施したアンケートでは「約88%がDXに取り組んでいない」との結果になりました。

そこで今回は「基礎から学ぶ建築DXセミナー」と題して、講師に問題整理の専門家である大谷更生氏を迎え、オンライン(会場:東京第一ホテル鶴岡)とオンラインのハイブリッドセミナーとして開催しました。

今回のセミナーは、DXの基礎知識から



実践、さらに建築業界での成功事例について講演いただきました。

建築業界では、高齢化や人材不足、さらに各業種のプロセスの細分化により、様々な課題があります。本研究会では、業界全体でDXに取り組み、業務の効率化や労働環境の改善を図っていきます。



12/1 THU

「経営者・人事担当者 ミーティング」開催

●場 所／庄内産業振興センター
●出席者／35事業所・37名

第一部では社会保険労務士法人 Neo-One 代表の中山伸雄氏より、定着率を向上させるための分析と対策の仕方、応募者を増やすための求人情報の書き方など、「採用力アップのコツと定着率向上のための仕組みづくり」についてご講演いただきました。

第二部では、3社の事業所より自社で行って効果的だった事例についての紹介をしていただきました。参加者からは、「すぐに実践できそうなことが聞けて良かった」、「ハローワークに提出する求人票の書き方が参考になった」という声がありました。



12/14 WED

「新入社員フォローアップセミナー」開催

●場 所／庄内産業振興センター
●出席者／5事業所・7名

午前の部では、入社2～4年の先輩社員に自社の紹介や選んだきっかけ、今までの大変だったことややりがい、今後の目標についてお話しいただきました。その後、受講者から集めた質問をもとに先輩社員と講師とのトークセッションを行いました。

午後の部では「Inquiry 合同会社 founder、CEO の山本一輝氏より、イキイキと仕事に取組み、変化成長していく基礎力となる「コミュニケーションスキル」「自己理解とキャリアデザイン」「仕事



を通じた成長の理論」について、WEB上の診断を使い、自分の適性について理解したり、グループワークを織り交ぜたセミナーをしていただきました。受講者からは「良いリフレッシュになった」、「診断のおかげで自分のことがわ

12/21 WED

「高校生と地元企業との交流会」開催

●場 所／庄内産業振興センター
●出席者／鶴岡工業高校2学年、庄内地域内39事業所

高校生が将来を決める時期より早い段階で、数多くの魅力ある地元企業を具体的に知ること、将来決定の選択肢に「地元企業への就職」を増やすことを目的に、1回あたり30分で4回転交流会を行いました。企業側からは、企業説明や

今後のアドバイスなどについて、高校生側からは必要な資格や大変だったことなど、活発な意見交換が行われました。



“基本”こそ一生の宝物。
愛され社員になるマナーと
コミュニケーションを
身につけよう!



新入社員教育セミナー 開催のお知らせ

第1回: 3/24 (金) 第2回: 4/28 (金)

- 会場…庄内産業振興センター
- 定員…各回50名
- 対象…新規学卒者 または 入社後1年くらいまでの方
- 内容…

- ・社会人としての自覚
- ・コミュニケーション力
- ・ビジネスマナー (挨拶、身だしなみ、言葉遣い、電話対応、名刺交換)

ぜひご参加ください

主催／鶴岡商工会議所
共催／(公社)鶴岡法人会・鶴岡市・鶴岡地区雇用対策協議会

詳細は折込のチラシをご覧ください

生命共済(おばこ共済)加入事業所向けキャンペーン

43事業所、121名の申込!!

だ液による、がんリスク検査 サリバチエツカー® 購入補助事業

鶴岡市のバイオベンチャー企業、㈱サリバテックが開発した『だ液による、がんリスク検査「サリバチエツカー」』の購入を補助し、従業員の健康維持、福利厚生として利用していただくことを目的にこのキャンペーンを実施しました。この「サリバ

チエツカー」はだ液に含まれる代謝物の濃度を調べ、AI(人口知能)を利用して解析し、がんのリスクを判定するもので、男性は膵臓がん、肺がん、胃がん、大腸がん、口腔がんの5種類、女性は乳がんを加えた6種類について、がんの種類ごとに現在のがんリスク

㈱サリバテック 慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究成果をもとに医療分野での応用と技術開発を進めている。研究施設が隣接する鶴岡市先端研究産業支援センターを拠点に事業を展開。

を一度に検査できます。今回、生命共済加入事業所から43件、121名の申込がありました。事業所からは、「興味はあったが、購入するきっかけがなく、利用する良い機会になった」など感想がありました。

11/4 FRI

小売商業部会 視察研修「日帰り」

●場 所／山形県鶴岡市(鶴岡商工会議所会議室、鶴岡市立加茂水族館)
●出席者／13名
有限会社木村屋ファクトリーガーデン

酒井忠勝公庄内入部40年にちなんで、「危機を乗り越え400年」と題し、(宗)庄内神社宮司石原様よりお話しを伺いました。酒田と鶴岡のどちらかに来る予定であったが、家臣は商業の盛んな酒田に行きたい意見が多い中、殿が鶴岡に来る事を決断し、お出でになる際には取り巻きの方

厚く、優しいお人柄が分かるエピソードをお聞きしました。その後、加茂水族館に伺い自由に施設内を見学しました。この日を休んで連休にして訪れた方が多かったのか、平日にもかかわらず、家族づれやカップルが多く入館していました。(株)木村屋ファクトリーガーデンでは、吉野社長より工場内をご案内頂き、工場に入る際には帽子・白衣を着用し、粘着マットやエアリー等徹底した衛生管理のもと見学させて頂きま



した。工場内に埃が入らないようにしている工夫や、古鏡の賞味期限が長く保てる秘訣等お聞きしました。

11/10 THU

観光部会 米沢視察研修「日帰り」

●場 所／山形県米沢市(上杉家廟所、上杉神社、道の駅米沢、時の宿すみれ)
●出席者／8名

酒井家庄内入部400年を契機としたまちなか観光の参考とするため、同じ域下町である米沢への視察を行いました。米沢市では長年、子供の時からの上杉家に関する授業やフィールドワーク等を行い、シビックプライドの醸成に繋がっています。また、松が岬公園内の施設(神社、博物館、物産館

駐車場)や道の駅米沢は、観光客の同線を考慮した適切な配置で建てられており、米沢市がスポット的ではなく街のトータルビジョンをもとに(国)や民間と上手く連携して取り組んでいることが窺えました。今回の視察を通じ、アフターコロナにおける観光やまちづくりに関し、観光部会として

何を取り組み、会議所として何を行政へ提言できるのか考える良い機会となりました。

米沢藩財政立て直しに奔走した功績から歴代藩主の中でも特に市民に愛されている鷹山公の銅像は公園内のあちこちに設置されている。



11/16 WED

工業部会施設見学 JRE鶴岡八森山 風力発電所見学会

●場 所／JRE鶴岡八森山風力発電所
●出席者／14名

工業部会では、生活関連分科会主催の元、鶴岡市三瀬にある「JRE鶴岡八森山風力発電所」の見学会を開催しました。この施設は、2019年4月に建設が始まり、2021年11月12日に運転を開始。現在1号基から5号機が稼働しており、立地標高は1号基が400m、2号基が450m、5号基は500mです。風車サイズとしてはブレードの最大到達点

が139m。5基合計の発電出力は13620kw、年間計画発電量は約3690万kwhを見込んでいます。これは一般家庭

